

最優秀賞・尾崎さん 「受賞は大変光栄」

河野裕子短歌賞表彰式

戦後生まれを代表する女性歌人で、平成22年に64歳で亡くなった河野裕子さんかわのゆうこを顕彰する「く家族を歌うく河野裕子短歌賞」(産経新聞社主催、京都女子大学共催)の第4回表彰式が24日、京都市東山区の京都女子大学で行われた。「補聴器とふ貝をつまみて母の手は耳に明るき夜を運びぬ」で、「家族の歌」部門の最

優秀賞「河野裕子賞」を受賞した兵庫県宝塚市の元教員、尾崎順子さん(61)はトロフィーを受け取り「写真(志儀駒貴撮影)、「河野さんの歌が大好き。母を詠んだ歌で受賞できたことは大変光栄」と喜びを語った。

賞は同部門の他に2部門あり、今回は国内外から過去最多の計1万4537首の投稿があった。

